

西南学院創立100周年記念・
人間科学部創設10周年記念学術シンポジウム

北欧の 子育て事情 から学ぶ



子どもの育ちを支える地域社会の在り方

『子どもは、既存の大人社会に順応できることを望まれて育てられるものなのか』

『子どもは、大人と一緒に社会を創造することを望まれて育てられるものなのか』

北欧は父母が平等に子育てにかかわるという点において世界をリードしています。そこで、本シンポジウムでは、子どもが地域社会の中で育つことの意味を北欧教育との対話から学び、さらに子育てを豊かにする地域社会の在り方を、さまざまな世代の参加者と共に考えます。

西南学院創立100周年記念事業の基本コンセプトは「人や地域との絆、感謝・貢献」です。このシンポジウムを通して、0歳から社会人までの年齢や発達段階に応じた保育・教育を行っている西南学院の果たすべき使命や役割を再考し、何が地域へ貢献できるかを考える機会としたいと思います。加えて、人がよりよく生きることを支える包括的学問領域として創設された人間科学部が、2014年度に10年目を迎えることに鑑み、人が、とりわけ、子ども達がよりよく生きられる地域社会、及び、それを支える人間を育成する大学教育の今後についても議論を深めたいと思っています。

2015.2.24 (火) 16:00~19:05
会場：西南学院大学チャペル

入場無料

PROGRAM

- 15:30 受付
- 16:00 開会挨拶(創立100周年学術行事委員会委員長)
- 16:05 趣旨説明(門田)
- 16:15 講演1 キルスティ・カリラ氏
KIRSTI KARILA, Ph.D.
(フィンランド・タンペレ大学教育学部 副学部長)
- 17:05 講演2 ヨハンナ・アイナドッティ氏
JOHANNA EINARSDOTTIR, Ph.D.
(アイスランド・アイスランド大学教育学部 学部長)
- 17:55 休憩
- 18:05 全体討議・パネルディスカッション
パネリスト／キルスティ・カリラ氏
ヨハンナ・アイナドッティ氏
本学大学生1名
一般の方1名
研究者1名
- 19:00 閉会挨拶(田代裕一 人間科学部長)
- 19:05 終了

※プログラムは、当日の都合により、変更させていただく場合があります。

キルスティ・カリラ氏

フィンランド・タンペレ大学教育学部 副学部長。専門は幼児教育、保護者・保育者間連携。フィンランド政府の保育行政に関する研究グループの一員として、保育要領(フィンランド政府告示)の策定にあたる。昨年まで、フィンランド大学評価委員会の幼児教育養成部門の委員長として活躍。また、現在、フィンランド教育文化省の諮問委員として新たな幼児教育制度の構築にあたっている。



ヨハンナ・アイナドッティ氏

アイスランド・アイスランド大学教育学部学部長。専門は幼児教育。諸外国の研究者と共に研究プロジェクトを立ち上げ、論文多数。研究領域は、主として幼児期から児童期への接続。近年、子ども達自身が保育から教育への移行をどのように捉えているかについての研究を行っている。EEECERA(ヨーロッパ乳幼児教育学会)の理事。



司会・通訳 門田理世
西南学院大学人間科学部教授

通訳 鈴木正敏氏
兵庫教育大学 学校教育研究センター准教授



問い合わせ先:
〒814-8511 福岡市早良区西新6-2-92
学校法人西南学院100周年事業推進室
TEL: 092-823-3186
E-mail: sw100th@seinan-gu.ac.jp



主催: 西南学院

後援: 福岡県、福岡県教育委員会、福岡市、福岡市教育委員会、一般社団法人福岡県私立幼稚園振興協会、一般社団法人福岡市私立幼稚園連盟、社会福祉法人日本保育協会、公益社団法人福岡県保育協会、一般社団法人福岡市保育協会 他